

姿を変える水

水は色々な姿に変えて私たち人間と関わっています。だからこそ、水を大切に使う必要があります。

まず、水は人間が生きていくためにはとても大切なものです。人間の体の約六十パーセントは水でできています。そのため、水を摂取せずに五日以上生きることが難しいと言われていると思います。それぐらい大切な水を地球上にいる人たち全員が摂取できていないという状況にあります。水を摂取しなければ、脱水症状になったり、体温の調節ができなかったり、体の悪いものが外に出なくなってしまう。人間が生き延びるために、水は飲水というきれいな状態になって、私たちと関わっています。

次に、生活する時や産業の時などにも人間は水を使います。人間は毎日お風呂に入った

山添村立山添中学校 三年

井岡 菜々美

り、洗濯して水を使います。日本人は一日に約二百九十リットルもの水を一人で使っていると言われています。また、工場で製品を作るために使ったり、部品などの洗浄や冷却などに使う工場用水。お米や野菜など、種農作物を育てるために使う農業用水などさまざま。な使い方をしています。この時に使う水は、空から降った雨や雪が源となっています。雨や雪の水を使うとなると、雨が降ることが重要になってきます。ですが、台風など雨が一度に集中して降ると、海に流されて使えない水が少なくなってしまう。少ししか雨が降らなければ、少ししか水は使えません。水がなくなった状態にならないために、ダムがあります。

ダムでは、大きく二つの役割があります。一つ目は、治水です。大雨が降った時に川の

水があふれないように川に流れる水の量を調節する役割です。二つ目は、利水です。田んぼや畑に水を届けたり、生活するための水を送ったりする役割です。ダムでも、人間が生活できるために大きな役割を持っています。水を大切に使うには、節約をしなければなりません。私は、お風呂に入っている時に、シャワーを出しっぱなしにしないことや、歯磨きをしているときは水を止めるなどといったことをしています。もっと水を節約する方法はあると思います。いろいろ調べてみました。例えば、フライパンなどについた油污れを新聞紙や布で拭き取ってから水洗いをする。洗濯をお風呂の残り湯でするなどです。トイレの洗浄レバーの大小を使い分けることも、節水につながるそうです。水を汚さない工夫もすることできます。ラーメンの汁を捨てずに、ティッシュで吸い取ったり、お米を研いだ水を植物にあげると栄養になるそうです。水を大切に使うと言うだけでなく、何をしたらいいのかしつかり考えることも必要だと思います。

水は姿を変えて私たち人間と深い関わりを

持っています。水は人間には必要だよねと言うだけで終わらずに、どうして必要なのか、大切に使うにはどうすれば良いのかしつかり考えることが大事な点だとわかりました。

水を使う上で、問題点はたくさんあると思います。まずは、それを知ってどう解決するのかしつかり考えたいと思いました。また、解決するために自分に何ができるのか考えて実行していきたいです。みんなが未来のため

に今できることを少しずつ行ってほしいと思います。